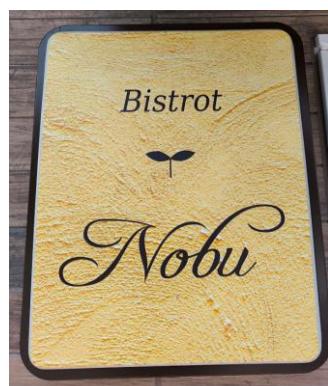


■宝島社「田舎暮らしの本」～とっとりで暮らそう！～ 取材に同行しました！！レポート

7月7日(月)の“七夕の日”、9月発行「田舎暮らしの本10月号」の宝島社取材にふるさと鳥取県定住機構スタッフと同行しました。テーマ「～とっとりで暮らそう！～豊かな自然と温かな人たちに囲まれて」と題して、2024年4月、佐川に新しく完成した複合商業施設「パレット奥大山」にフレンチレストラン「Bistrot Nobu (ビストロ ノブ)」をオープンされた貝原塚信彦さんと二葉さんご夫妻を取材しました。「江府町で美味しいフレンチが食べられる！」と瞬く間に評判の人気店になっています！詳しくは9月3日発売「田舎暮らしの本10月号」誌面では是非ともご覧ください！！



★ちよこっと紹介★貝原塚信彦（かいはらづかのぶひこ）さん♥二葉（ふたば）さんご夫妻
大学時代に留学先のアメリカで出会い、帰国後に結婚。信彦さんは料理人の道を歩み、二葉さんは海外支援のNGO等に勤務した。2011年3月に発生した東日本大震災の被災地、岩手県山田町で約半年間復興支援活動を行った。その「震災を忘れないように」という思いから2011年12月に東京都渋谷区幡ヶ谷に「Bistrot Nobu」をオープン、一躍人気店となった。「ゆくゆくは地方にお店を」という思いから信彦さんの出身地・千葉県成田市への移転も考えたが、2022年夏休みに一家3人で二葉さんの郷里・江府町に里帰りしたことが転機となった。『料理で地域が盛り上がることにどんどんチャレンジしていきたい！』と目を輝かすご夫妻のこれからも注目です☆彡